



阿宮地区の人口 ※上出西1を含む

	R5.10.月末 (前月比)	R4 10月末
世帯数	143戸(±1)	143戸
人口	393人(±2)	397人
男性	174人(±1)	176人
女性	219人(±1)	221人

12月のクラブ活動

- ・フォークダンス 12月4日(月)
- ・俳句会 12月9日(土)
- ・グラウンド・ゴルフ 毎週水・土曜日
- ・習字クラブ 12月1日(金)
15日(金)
- ・ビーズの会 月1回
- ・阿宮川柳会 月1回
- ・カラーリング 月2回程度
- ・阿宮神能会 月2回程度

12月のおもな行事

- ・12月13日(水) ふれあいサロン
- ・12月23日(土)
門松づくり
こども教室(もちつき体験)



もえないゴミの日

★水曜日で★

- 12/6 埋立ごみ
飲料用空き缶
- 12/13 ペットボトル
- 12/20 破碎ごみ
- 12/27 空きびん

第4回 阿宮・出西地区交通安全交流会

シルバー部

地域ぐるみで交通安全意識を高めようと、交通安全交流会が11月14日(火)阿宮コミセン集会所で関係役員など34名が参加して開催されました。シルバー部永瀬利光部長から「阿宮には信号も横断歩道もない、のんびりとした良い地域。健康のため歩かれる方もいらっしゃいますが、黒っぽい服装の方が目立ちます。交通事故に遭わないよう服装にも注意して、反射タスキなどの着用を」と挨拶がありました。

ハピネスバンド代表の上川美絵さんによる楽しい進行で、懐メロをみなさんと歌ったり手足を動かしたりで、時間が経つのも忘れ大いに盛り上がりしました。

出雲警察署 交通総務課田中孝義様から「高齢者の交通安全事故防止対策」のお話に続き、クイックアームによる手の反射、足の反射の速度測定を全員で行いました。実年齢より若い診断結果、高い診断結果に一喜一憂しながらお互いが確認したりで楽しい実技でした。



～人権同和標語優秀作品～

- 最優秀賞 その一言が 凶器になっていませんか 原 久美子(下3)
- 優秀賞 認め合おう それぞれの個性 そのままに 福田 しのぶ(下3)
- 優秀賞 傍観者 それが差別・いじめの温床に 原 敏明(下3)
- 優秀賞 ともちも かそくも すごく だいじだよ 葛西 結桜(上1)
- 優秀賞 そのいのち 一つしかない たからもの 星野 葉那(上4)
- 優良賞 勇気を出して 話してみたら 見方が変わる 福田 美代子(下3)
- 優良賞 SNS 相手のことを 考えて 山田 美信(下3)
- 優良賞 何気ない 言葉のちから 気づいてよ 江角 千代子(上3)



まちづくり部

まちづくり部専門部視察研修 10月23日(月) 参加者18名

まちづくり部の花いっぱい運動の取り組みに「あく花の会」のみなさんにも参加いただき、とっとり花回廊を訪れました。

当日は秋晴れのいい天気で、雄大な大山を後ろに季節の花を満喫し、花回廊を歩くことで日頃の運動不足を解消することができました。

花の管理をしている方から、花の寄せ植えの仕方や、猛暑の今年は花を絶やさないためにいつも以上の水やりが必要であったこと、花の寿命が短くなってしまったため植替え作業が多かったことなど、ご苦労されていることなどを伺うことができました。

この研修で学んだことをこれからの活動で活かしていきたいと思っています。



人権同和標語審査会

阿宮地区人権同和教育推進協議会

人権標語は地区の皆さんから31作品の応募がありました。ありがとうございました。

10月27日(金)審査会を三加茂和雲先生、長崎浩昭会長、江角明好副会長、黒田隆子委員、江角幸春センター長にお願いして行いました。どの作品もそれぞれの角度からよく考えられた作品で審査員を悩ませました。

最優秀作品を人権週間(12月4日～12月10日)に合わせて、各ご家庭に配布させていただきます。



アルミ缶はリサイクルステーションへ!

10月分アルミ缶回収量

30kg (※先月 30kg)

来月も引き続きご協力をお願いします
出雲市環境保全連合会阿宮支部



裏面にも記事
がありますので
ご覧ください。

発行日: 令和5年(2023)11月20日
発行: 阿宮コミュニティセンター 総務部
☎699-0611 出雲市斐川町阿宮 2323-2
☎0853-72-9142/fax0853-72-9152
Mail: agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

2023年ハロウィンパーティー開催 29名参加

阿宮地区 PTA 渡部隆之

これまでハロウィンパーティーを近所の子どもたちと行っていました、阿宮全体でやってみたいと企画することになりました。

10月22日(日)10時、仮装してきた子どもたち15名がコミセン集会所に集まり、会場の飾りつけから子どもたちや大人たちが企画した遊びを時間いっぱい楽しみました。

午前の部では「ボーリング大会」「座布団取りゲーム」「ダンス」「だるまさんがころんだ」など、体を動かし汗をたくさんかいて遊びました。

お昼はお弁当を持参して畳の上でにぎやかな昼食会で一息、午後の部の「ビーズのストラップ作成」は女の子たちがオリジナルのストラップを作って楽しみました。「クイズ大会」「鬼ごっこ」「射的」など盛りだくさんで、お菓子もたくさん用意していましたが、すべてなくなりました。

子どもたちのまだ遊びたいの声を聞きながら15時30分にお開きとしました。来年はもっと盛大にできればと思います。



第2回天寺平廃寺整備作業 10月29日(日)

天寺平プロジェクトの作業班、役員の皆さんで今年度2回目の天寺平廃寺の雑木伐採作業を行いました。新しく参加いただいた方もあり11名で作業を行っていただきました。

伐採して見通しが利くようになると、かなりの面積であったことがよくわかります。南側の基壇2、北側の基壇1の礎石の並びなど直ぐに確認でき、太古の場所に想像が膨らんでいきます。

まだまだ整備することはたくさんありますが、12月2日(土)には天寺平廃寺の発見者の荒神谷博物館宍道年弘様に現地で解説していただきます。みなさまのご参加をお待ちしています。



秋晴れのもと阿宮の祭事が行われました

■11月3日(祝) 延命寺 第49回火渡り 護摩供養

大勢の参拝者で境内が埋め尽くされるなか、山伏の皆さんが護摩木の願い事を読み上げては組木の炎の中に投じていかれました。

いよいよ火渡りです。参拝客も裸足になり住職の気合に促され火の中へ飛び込んでいきました。私が躊躇っていると、腕を持ち上げられあつという間に渡っていました。良いことが訪れますように願っていました。



福田快有住職から「行事全般にわたって地元の皆さんにお手伝いをいただき、ありがとうございました。来年は50回の火渡りと開寺700年を迎え、10月13日(日)に予定しており盛大に行いたい。」とお聞きしました。

■11月5日(日) 阿宮神社例大祭

阿宮神社例大祭が11月5日(日)夏を思わせる陽気のなか執り行われました。

浦安の舞の舞姫は笠谷津久美さん(上3)・毛利杏さん(下3)で、息の合った美しい舞を奉納、阿宮神能保存会の皆さんによる神楽に続いて、4年ぶりに下阿宮獅子舞、上阿宮獅子舞が奉納され、お参りの約70人は久しぶりの勇壮な舞に歓声があがり、「やっぱり最後は獅子舞がないと」の声が聞かれました。

舞い方の皆さんは夜遅くまで稽古され、良い舞をありがとうございました。(江角敏子)



11月のふれあいサロン 18名参加

ヤクルト販売の方にウンチ(知)育教室をテーマにお話いただきました。ウンチは健康のパロメーターと言われますが1日にバナナ2から3本くらいが理想的で色や形、においなどで体調までわかることもあるそうです。

腸内環境を整えることが健康長寿につながると、みなさん真剣に耳をかたむけておられました。出す力を鍛える体操も教えてもらいました。



暁俳句会

願 秋 吸
石 祭 ゆ
撫 巫 く
で 女 子
て 振 ら
安 る の
堵 鈴 自
や は 転
小 神 車
鳥 の 野
来 音 菊
る 晴

中 山 三
島 田 加
悦 勉 茂
子 勉 和
雲

阿宮川柳会

エ 生 温
ア 活 暖
コ コン 化
ン も 電
息 気 電
も 水 気
た 道 代
え 減 金
だ せ 心
え 暑 病
暑 の む
日

保 福 は
科 田 ら
紫 快 と
苑 柳 あ
き